

インマヌエル中目黒キリスト教会

2014年8月10日聖日礼拝

使徒の働き連講③⑧

「解放の福音」

使徒の働き13章23節-43節

竿代照夫牧師



聖書朗読

新約聖書

使徒の働き13章23節-43節

聖書本文は新改訳聖書第三版
(©新日本聖書刊行会) を使用しています。

第二版の聖書はp233~/ 第三版の聖書はp254~

23 神は、このダビデの子孫から、約束に従って、イスラエルに救い主イエスをお送りになりました。

24 この方がおいでになる前に、ヨハネがイスラエルのすべての民に、前もって悔い改めのバプテスマを宣べ伝えていました。

25 ヨハネは、その一生を終えようとするころ、こう言いました。『あなたがたは、私をだれと思うのですか。私はその方ではありません。ご覧なさい。その方は私のあとからおいでになります。私は、その方のくつのひもを解く値うちもありません。』

26 兄弟の方々、アブラハムの子孫の方々、ならびに皆さんの中で神を恐れかしこむの方々。この救いのことばは、私たちに送られているのです。

- 27 エルサレムに住む人々とその指導者たちは、このイエスを認めず、また安息日ごとに読まれる預言者のことばを理解せず、イエスを罪に定めて、その預言を成就させてしまいました。
- 28 そして、死罪に当たる何の理由も見いだせなかったのに、イエスを殺すことをピラトに強要したのです。

- 29 こうして、イエスについて書いてあることを全部成し終えて後、イエスを十字架から取り降ろして墓の中に納めました。
- 30 しかし、神はこの方を死者の中からよみがえらせたのです。
- 31 イエスは幾日にもわたり、ご自分といっしょにガリラヤからエルサレムに上った人たちに、現れました。きょう、その人たちがこの民に対してイエスの証人となっています。

32 私たちは、神が父祖たちに対してなされた約束について、あなたがたに良い知らせをしているのです。

33 神は、イエスをよみがえらせ、それによって、私たち子孫にその約束を果たされました。詩篇の第二篇に、『あなたは、わたしの子。きょう、わたしがあなたを生んだ』と書いてあるとおりです。

34 神がイエスを死者の中からよみがえらせて、もはや朽ちることのない方とされたことについては、『わたしはダビデに約束した聖なる確かな祝福を、あなたがたに与える』というように言われていました。

35 ですから、ほかの所でこう言っておられます。『あなたは、あなたの聖者を朽ち果てるままにはしておかれない。』

- 36 ダビデは、その生きていた時代において神のみこころに仕えて後、死んで父祖たちの仲間に加えられ、ついに朽ち果てました。
- 37 しかし、神がよみがえらせた方は、朽ちることがありませんでした。
- 38 ですから、兄弟たち。あなたがたに罪の赦しが宣べられているのはこの方によるということを、よく知っておいてください。

39 モーセの律法によっては解放されることのできなかつたすべての点について、信じる者はみな、この方によって、解放されるのです。

40 ですから、預言者に言われているような事が、あなたがたの上に起こらないように気をつけなさい。

- 41 『見よ。あざける者たち。驚け。そして滅びよ。わたしはおまえたちの時代に一つのことをする。それは、おまえたちに、どんなに説明しても、とうてい信じられないほどのことである。』」
- 42 ふたりが会堂を出るとき、人々は、次の安息日にも同じことについて話してくれるように頼んだ。

43 会堂の集会が終わってからも、多くのユダヤ人と神を敬う改宗者たちが、パウロとバルナバについて来たので、ふたりは彼らと話し合って、いつまでも神の恵みにとどまっているように勧めた。

説教

使徒の働き連講③⑧

「解放の福音」

使徒の働き13章23節-43節

竿代照夫 牧師



主テキスト

「モーセの律法によっては解放されることのできなかつたすべての点について、
信じる者はみな、この方によって、
解放されるのです。」

(使徒13:39)

1. <復習>

ダビデの子孫からメシヤが(23節)
(地図参照)



2. ヨハネの証言(24-25節)

- ・先駆者・バプテスマのヨハネ
- ・ヨハネの証言：イエスがメシヤ

3. イエスの十字架(26-29節)

- ・二種類の聴衆を意識：ユダヤ人と異邦人
- ・イエスの十字架：呪いの象徴
- ・十字架の背景
 - ①間違ったメシヤ観
 - ②イエスの無罪への無理解
 - ③ピラトに訴える誤り
- ・イエスは確かに死に、葬られた

4. イエスの復活(30-37節)

- 神の逆転劇
- 復活は、多くの人々に目撃された
- 詩篇2篇の預言が成就した
- 詩篇16篇の預言も成就した

5. キリストの齎した解放(38-41節)

- ・罪の赦し: 十字架は、罪の刑罰の身代わり、復活はその確かさの保証
 - ・律法の束縛
- ① 審判の恐れ: 律法を守る者は祝福され、破る者は罰される。しかし信仰によるものは「義と認められる」(ガラテヤ2:16)
 - ② 心理的圧迫: 「律法の行ないによる人々は…すべてのことを堅く守って実行しなければ、だれでもみな、のろわれる。」(ガラテヤ3:10)
 - ③ 生活上の束縛: 食べ物や安息日などの決まり

・解放の道

①主が私たちのために呪われたことによって：
「キリストは、私たちを律法ののろいから贖い
出してくださいました。なぜなら、『木にかけ
られる者はすべてののろわれたものである。』」
と書いてあるからです。」(ガラテヤ3:13)

②私達が信仰をもって救いを受けることによっ
て：「アブラハムは神を信じ、それが彼の義と
みなされました。ですから、信仰による人々
こそアブラハムの子孫だと知りなさい。」
(ガラテヤ3:2、6-9、14)

- ・不信仰への警戒：
解放の福音の素晴らしさを信じられない人々もいる

6. 聴衆の好反応(42-43節)

- ・聴衆は、再度の説教を依頼
- ・パウロたちは、神の恵みにとどまるようにと勧告

終わりに

私たちが「囚われている点」に、
解放の福音を当てはめよう

「キリストは、自由を得させるために、
私たちを解放してくださいました。ですから、
あなたがたは、しっかり立って、またと奴隷の
くびきを負わせられないようにしなさい。」

(ガラテヤ5:1)